

# Panasonic®

## 取扱説明書

ポータブルSDカーナビステーション

はじめに

基本操作

ナビゲーション

SDカード

ワンセグ

必要なとき



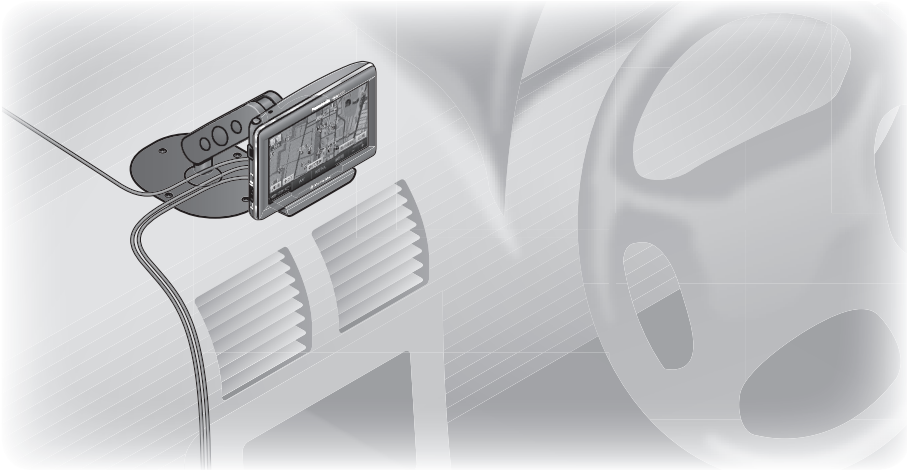
品番

ワンセグチューナー内蔵  
ACアダプター・家庭用スタンド付属

**CN-MP200DL**

ACアダプター・家庭用スタンド付属

**CN-MP100DL**



ご使用前に、「安全上のご注意」(P. 6 ~ P. 14) を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。

本書は、CN-MP200DL を例に説明しています。

CN-MP200DL のみの機能(ワンセグ、PHOTO)については、**MP200DL** の記号で区分して説明しています。



保証書別添付

# 内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
①	ナビゲーション本体	1
②	車載用スタンド	1
③	シガーライターコード (2 m)	1
④	サイドブレーキコード* (2 m)	1
⑤	圧着式コネクタ	1
⑥	コードクランパー (サイドブレーキコード用)	2
⑦	FM-VICS用アンテナ (1.8 m)	1
⑧	コードクランパー (FM-VICSアンテナ用)	4
⑨	コードレール (50 mm)	4

番号	品名	数量
⑩	タッピンねじ (φ 4 × 12 mm)	4
⑪	クッション材	2
⑫	クリーナー	1
⑬	地図 microSDHCカード (ナビゲーション本体に 挿入済)	1
⑭	ACアダプター	1
⑮	家庭用スタンド	1

## 主な添付品

取扱説明書(本書)	1
取付説明書	1
保証書	1
ユーザー登録ハガキ	1

\* 本書では、「サイドブレーキ」「フットブレーキ」「ハンドブレーキ」「パーキングブレーキ」などのことを、「サイドブレーキ」と呼称し、表記しています。

## 別売品について

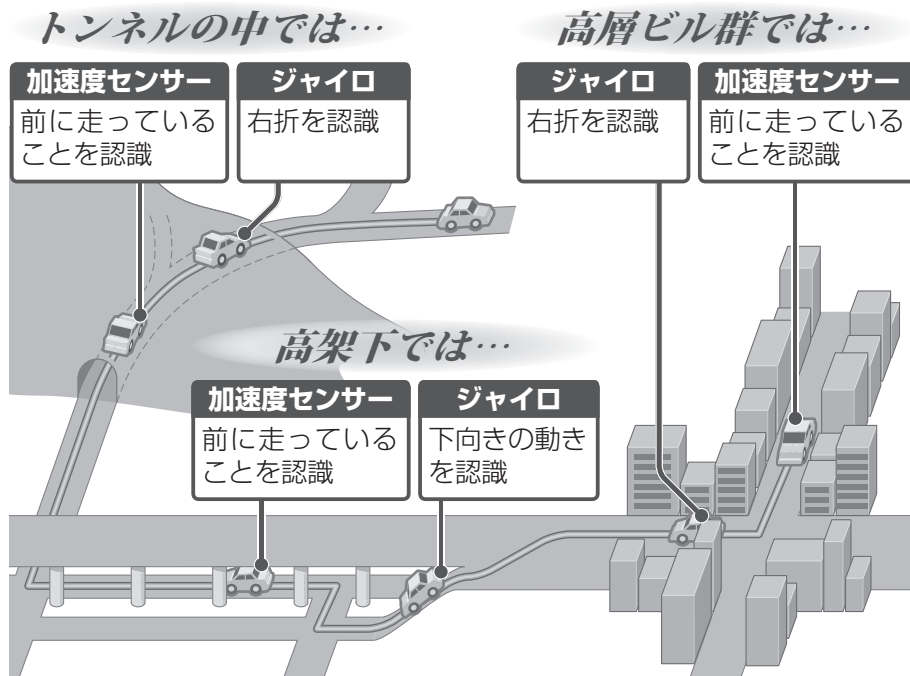
ワンセグ用アンテナ	CA-TA020D
GPSアンテナ	CA-GA020D
のせかえキット	CA-FK020D

● 各別売品について、詳しくはP. 128をご覧ください。

# 主な特長

## 迷いまセンサー

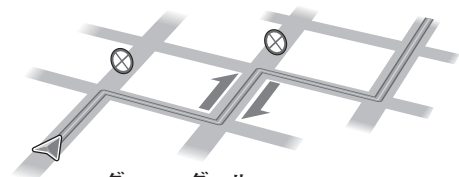
加速度センサーとジャイロで、GPSが受信困難な場所でも高精度ナビを実現\*



\* 走行状況(GPS信号を長時間受信できないなど)により、自車位置が更新されなくなる場合があります。

## FM-VICS内蔵

- 渋滞・規制情報を地図上に表示
- 規制情報を考慮したルートを探索



## Googleマップ連携

Google マップで検索した地点を、本機で利用できます。

ウェブサイト Googleマップから <b>地点を検索する</b>	おでかけストラダ のサイトに送信する	おでかけスポットとして 利用できます。(P. 62)
	メールでパソコンに 地点情報を送信する	登録ポイントとして 利用できます。(P. 106)

## はじめに

内容物の確認	2
主な特長	3
<b>安全上のご注意</b>	<b>6</b>
使用上のお願い	15
各部のなまえとはたらき	18
電源を入れる・切る	20
内蔵電池について	24
家庭用スタンドについて	25
ナビゲーションの確認	26
ナビゲーションの設定	28

## 基本操作

<b>地図の紹介</b>	<b>30</b>
地図表示	30
案内図表示	31
拡大図表示	32
<b>地図の見かた</b>	<b>34</b>
地図画面	34
現在地画面	36
地図モード画面	37
ルート案内中の画面	38
<b>地図の操作</b>	<b>39</b>
地図を動かす(スクロール)	39
向きを切り換える (ノースアップ/ヘディングアップ)	40
縮尺を切り換える	40
1画面/2画面、2D/3Dを 切り換える	41
3Dの地図の角度を調整する	42
3Dの地図を回転させる	43
2画面時の右画面を操作する	43
地図・案内図・拡大図を切り換える	44
都市高マップに切り換える	45
地図上に表示するランドマークを選ぶ (ランドマークセレクト)	46
地図上のタッチキーを消去する	47
地図を拡大して表示する	47
VICS情報を表示させる道路を 切り換える	48
地図に表示させるVICS情報を設定する	49
地図上に表示されるVICS情報 (レベル3)	50
<b>メニュー画面の操作</b>	<b>52</b>
行き先ショートカットの項目を変更する	54

## ナビゲーション

<b>行き先までのルートを作るには</b>	<b>56</b>
ルート案内を中止する	57
ルートを消去する	57
<b>行き先を探す</b>	<b>58</b>
登録ポイントで探す	58
住所で探す	58
電話番号で探す	58
以前検索した履歴で探す	60
名称(施設名)で探す	60
おでかけストラーダとは	62
おでかけストラーダで探す	64
主要施設を探す	66
周辺の施設をジャンルで探す (周辺ジャンル)	66
マップコードで探す	66
自宅を登録する	68
自宅に帰る	68
地図から直接探す	68
<b>ルートを探索する</b>	<b>70</b>
行き先に設定する	70
ルートを消去して、 行き先を新たに設定する	70
経由地に設定する	72
デパートなどの提携駐車場を 検索する	72
<b>探索結果画面から設定・確認する</b>	<b>74</b>
ルート情報を見る	74
5つの条件のルートから選ぶ	74
ルートをシミュレーションする	74
経由地・目的地を編集する	76
通過道路を編集する	78
入口/出口ICを編集する	80
区間ごとの探索条件を変更する	80
<b>ルートを確認する</b>	<b>82</b>
全ルート図で確認する	82
オンルートスクロールで確認する	82




<b>ルート探索について</b>	<b>84</b>
区間ごとの探索条件について	84
VICS経路探索について	84
曜日時間規制探索について	85
細街路探索について	85
横付け探索について	86
スマートICを通るルートについて	86
<b>ルート案内中に</b>	<b>87</b>
ルートからはずれたとき	87
ルート案内中のVICS経路探索	87
ルート案内中の曜日時間規制探索	88
ルート案内以外の音声案内	88
到着予想時刻表示を切り換える	89
現在地・交差点の音声案内を聞く	89
<b>ルート音声案内について</b>	<b>90</b>
<b>もう一度ルートを探索する (再探索)</b>	<b>92</b>
条件を変えて再探索する	92
<b>地点を登録する(登録ポイント)</b>	<b>94</b>
地図から登録する	94
メニューから検索した施設を登録する	94
登録ポイントを消去する	94
登録ポイントの情報を見る	96
登録ポイントの情報を修正する	96
<b>迂回したいエリアを登録する (迂回メモリー)</b>	<b>98</b>
迂回メモリーを登録する	98
迂回メモリーを消去する	98
迂回メモリーの情報を修正する	98
<b>VICS情報を見る</b>	<b>100</b>
VICSとは	100
VICS情報を受信すると	100
緊急情報を受信すると	100
事象・規制マークの内容を確認する	100
受信するFM放送局を選ぶ	102
文字情報/図形情報/割込情報を見る	102

## SDカード



<b>Googleマップを利用する</b>	<b>106</b>
Googleマップから 検索した施設を登録する	108
<b>MP200DL</b>	
<b>静止画を見る(PHOTO)</b>	<b>110</b>
PHOTOに切り換える	110
静止画を再生する	110
スライドショーを楽しむ	110
<b>ワンセグ MP200DL</b>	
<b>ワンセグを見る</b>	<b>114</b>
チャンネルを選ぶ	116
ワンセグの音量を調整する	116
同じチャンネルに複数の番組が 登録されているときは	116
放送局のリストを見る	116
明るさを調整する	116
チャンネルを記憶させる	116
自転車位置周辺の 放送局のリストから選ぶ	116
番組表を見る	118
放送局のリストから選局する	118
音声多重放送の音声を切り換える	118
ワンセグの各種設定をする	118
ワンセグの音声を聞きながら ナビゲーションを使う	120
<b>必要なとき</b>	
利用に応じた設定に変える	122
別売品のご案内	128
文字入力のかた	130
故障かな!?	132
本機のお手入れ	139
本機を廃棄するときのお願い	140
ナビゲーションシステムとは	142
地図データベースについて	144
ジャンル一覧表	146
VICSについてのお問い合わせ	148
さくいん(50音順)	151
さくいん(メニュー一覧)	154
保証とアフターサービス	156
仕様	160
取付角度ゲージ	162
商標について	163

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。


 <b>危険</b>	「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
 <b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 <b>注意</b>	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。  
(次は図記号の例です。)


	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

## 危険

### ACアダプター（付属）に関するご注意

 **必ず指定の AC アダプターを使用する**  
指定の AC アダプター以外を使用すると、電池の発熱・発火・破裂の原因になります。

### 内蔵リチウムイオン電池に関するご注意


 **本機専用の充電式電池（内蔵）を他の機器に使用しない**


- 指定以外の方法で充電しない
- 火の中へ投入、加熱をしない
- クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない
- ⊕と⊖を金属などで接触させない
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない
- 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない

発熱・発火・破裂の原因になります。


## 警告

### ACアダプター（付属）に関するご注意


 **コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない**  
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

 **ぬれた手で AC アダプターの抜き差しはしない**  
感電の原因になります。

ぬれ手禁止


 **雷が鳴りだしたら、プラグ等に触らない**  
落雷による感電の恐れがあります。

接触禁止

 **プラグに付いたほこりや汚れを取り除き、根元まで確実に差し込む**  
感電や発熱による火災の原因になります。

- とまどき、プラグを乾いた布で拭き、ほこりや汚れを取り除いてください。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

### 内蔵リチウムイオン電池に関するご注意

 **電池の液が漏れたときは、素手で液を触らず、以下の処置をする**

- 万一、液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水でよく洗い流したあと、すぐに医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、きれいな水でよく洗い流してください。



## 警告

### 配線・取り付けに関するご注意



#### DC12 V ⊖アース車で使用する

本機はDC12 V ⊖ アース車専用です。DC24 V 車（大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など）には使用できません。火災や故障の原因になります。



#### 指定に従って配線・取り付けをする

説明書に従って正しく配線し、確実に取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。



#### 運転や視界を妨げたり・同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない

運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。



#### エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。



#### 取り付け・配線に保安部品を絶対に使わない

車の保安部品（ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど）のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。



コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す。ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。



#### 車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

車体に穴を開けて取り付ける場合には、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。



## 警告

### 配線・取り付けに関するご注意



#### 取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する

車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。



#### ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



#### シガーライターコードのプラグは確実に差し込む

シガーライターコードのプラグは、奥まで確実に差し込んでください。挿入が不完全ですと、発熱し、火災などの原因になります。



#### シガーライターのソケットは、定期的に点検・清掃する

シガーライターのソケットの中にタバコの灰などの異物が入ると、接触不良により発熱し、火災の原因となります。



#### シガーライター電源から複数の電源をとらない

シガーライター電源または、アクセサリ用電源のソケットに複数の機器を接続すると、車両の定格を越えることがあり、火災や故障、車両側ヒューズの断線などの原因になります。

### ご使用に関するご注意



#### 実際の交通規制に従って走行する

ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがなどの原因になります。



#### 運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車させてご使用ください。



## 警告

### ご使用に関するご注意



#### 故障や異常な状態のまま使用しない

万一、故障（画像が映らない、音が出ないなど）や異常（異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど）が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、または「各地域の修理ご相談窓口」にご相談ください。  
そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。



#### 車載用・家庭用以外には使用しない

- 船舶、航空機、自転車、バイクなどに使用しない
  - 歩行用（登山用地図など）に使用しない
- 事故やけがの原因になります。



#### 屋外で使用する場合には、雨水・海水などがかかる場所やほこりの多い場所で使用しない

本機は防水・防塵構造ではありません。  
火災や発煙・発火、感電、故障の原因になります。



#### 歩行中は使用しない

必ず安全な場所でご使用ください。事故やけがの原因になります。



分解禁止

#### 本機の分解・修理、および改造をしない（廃棄時を除く）

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

- 本機は充電式電池を内蔵しています。  
電池の交換や修理は、お買い上げの販売店、または「各地域の修理ご相談窓口」にご相談ください。



ぬれ手禁止

#### ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。



#### 機器内部に水や異物を入れない

内部に金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。



## 警告

### ご使用に関するご注意



#### シガーライタープラグに水などをかけない

プラグに水がかかると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。  
飲み物などがかからないようにご注意ください。



#### 必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、または「各地域の修理ご相談窓口」にご相談ください。



#### 大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。



#### 航空機内や病院など、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切る

電子機器や医用電気機器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。

※ ご注意ください。電子機器の例

- 心臓ペースメーカー、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着の方がいる可能性があるため、電源を切ってください。
- 心臓ペースメーカー、その他医用電子機器をご使用になる場合は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。



接触禁止

#### 雷が鳴りだしたら、アンテナやプラグに触らない

落雷による感電の恐れがあります。







#### メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない





あやまって、飲み込む恐れがあります。  
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

 **注意**

ACアダプター（付属）に関するご注意





-  **通電中の ACアダプターに長時間直接触れて使用しない**  
長時間皮膚に触れたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。
-  **座布団やタオル等でくるんだりしない**  
AC アダプターが異常に発熱し、故障や火災の原因になります。
-  **著しく温度が高くなるところに置かない**  
直射日光のあたるところ、アイロンや暖房器具の近くなどに置くと、故障や火災の原因になることがあります。
-  **ACアダプターの本体部分を持ってコンセントから抜く**  
コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

配線・取り付けに関するご注意

-  **配線・取り付け / 取りはずしは、専門技術者に依頼する**  
配線・取り付け / 取りはずしには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。
-  **必ず付属品や指定の部品を使用する**  
指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。
-  **振動の多いところや不安定な場所に取り付けない**  
傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。
-  **高温になる場所などに取り付けない**  
ヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

 **注意**

配線・取り付けに関するご注意

-  **はずれたり・落下しないようにしっかり取り付ける**  
取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。ときどき接着や取り付けの状態（ねじがゆるんでいないかなど）を点検してください。
  - 特にスタンドは、テープだけでは強い保持力が得られません。必ず、指定の車載用スタンドを使用し、付属のタッピンねじで、しっかりと固定してください。
  - 車内で使用するときは、本体を確実にスタンドに取り付けてください。
-  **ナビゲーション本体を車載用スタンドへ確実に取り付ける**  
車載用スタンドにナビゲーション本体を取り付けるときは、しっかりとはめ合わせられた状態で固定されていることを確認してください。  
取り付けが不十分な場合、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。
-  **水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない**  
雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。
-  **コードを破損しない**  
傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。
  - 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、引き回してください。
  - ドライバーなどの先で押し込まないようにしてください。



## 注意

### ご使用に関するご注意



#### 強い衝撃を与えない

落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。



#### ナビゲーション本体とスタンドの温度を確認してから着脱をする

高温環境での放置（直射日光などが長時間あたっていた場合）や連続使用した場合などは、スタンドなどが高温になり、やけどをする可能性があります。



**MP200DL**

#### ワンセグ用ロッドアンテナに目や顔を近づけない／人に向けない

アンテナの先端に接触して、事故やけがの原因になります。アンテナを伸ばして使用するときは、十分に注意してください。

# 使用上のお願い

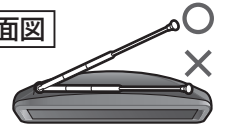
## 液晶ディスプレイについて

- 液晶ディスプレイは傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。ボールペンなど先端の固いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。
- 液晶ディスプレイを強く押さないでください。変色する場合があります。
- 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。タッチパネルが正常に動作しない場合があります。
- 液晶ディスプレイを保護するため、本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。（車用のサンシェードなどをお使いください。）
- 低温になると、映像が出なくなったり、出るのが遅くなったりすることがあります。また、映像の動きに違和感が出たり、画質が劣化したりすることがあります。（使用可能温度：0℃～40℃）
- 冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、水蒸気で液晶ディスプレイの内側がくもったり、露（水滴）が生じて、正しく動作しないことがあります。無理に使用せずに、本機を約1時間ほど放置してからご使用ください。

## GPSアンテナ（本体の天面に内蔵）について

- シールなどを貼らないでください。GPS信号が受信できなくなる場合があります。
- **MP200DL**  
GPSアンテナの上にワンセグ用ロッドアンテナを近づけないでください。受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなる場合があります。

天面図



## 持ち運ぶとき／収納するときは

- 液晶ディスプレイ面を持たないでください。
- **MP200DL**  
ワンセグ用ロッドアンテナは収納し、接続している機器やコード類などを取りはずしてください。
- ストラップ（市販品）を使用するときは、ときどき傷んでいないかご確認ください。ストラップが切れて本機が落下した場合、故障やけがの原因になります。
- かばんなどに入れて持ち運ぶときは、電源「切」の状態、LOCKポジション（P. 23）にしてください。
- 液晶ディスプレイ破損を防止するため、下記の点に気をつけてください。
  - ・ズボンのポケットに入れたまま座らない。
  - ・かばんの底など、無理な力が加わる場所に入れない。
  - ・ストラップなどのアクセサリや鍵などの金属や硬いものがあたらないようにする。

## ご使用にならないときは

極度な高温・低温になる場所に放置しないでください。

- 夏季の閉め切った車内、長時間直射日光や暖房器具の熱が直接あたるところ、極端な低温になる場所に放置すると、変形・変色・故障の原因になります。
- 使用しないときは、常温の場所に保管してください。

## 携帯電話を使用する場合は

- 携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離して使用してください。



# 使用上のお願い

## 車内で使用するときのお願い

本機は、サイドブレーキの配線による安全機能を備えております。必ず、サイドブレーキコードを正しく接続し、車載用スタンドに固定してご使用ください。

- 走行中は本機の操作が一部制限されます。必ず安全な場所に停車して操作してください。(ワンセグは、走行中には映像が表示されず、音声のみとなります。)
- サイドブレーキコードを接続している場合は、停車中でもサイドブレーキを引かないと映像は表示されません。
- サイドブレーキコードの配線ができない場合は走行/停止判定を「自動」に設定してください。(P. 124) 設定の変更は、車載用スタンドに取り付ける前に行ってください。「自動」に設定した場合には、GPSの受信状況等によっては、走行中の操作やワンセグ視聴が可能になる場合がありますので、必ず安全な場所に停車させてご使用ください。
- シガーライター電源で使用するときは、エンジンをかけてご使用ください。エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。なお、地域によってはアイドリングが禁止されている場合もあります。各自治体の指示(地域の条例)に従ってください。

## 免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機のナビゲーション機能および地図データは、自動車による道路上での使用を前提に作られています。船舶や航空機の航行補助装置や登山用の地図など、本来の使い方から逸脱した使用により生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品を業務用の車両(バス・トラック・タクシー・商用車など)に使用した場合の保証はできません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報(登録ポイントの名称など)の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。

## 地図 microSDHCカードの取り扱い

- 付属の地図 microSDHCカードには、地図データが収録されています。必要なとき以外はナビゲーション本体から取り出さないでください。(お買い上げ時にナビゲーション本体へ挿入済)
- 地図 microSDHCカードは、お買い上げ時に挿入されていた機器でのみ使用できます。他の同型の機種に挿入しても、使用できません。
- 必ず地図 microSDHCカード挿入口に挿入してお使いください。市販のアダプターを使って SDメモリーカード挿入口に挿入しても使用できません。
- 地図 microSDHCカードは、コピープロテクトがかけられています。他の microSDHCカードにデータをコピーしても使用できません。
- データを、解析・変更・消去・フォーマットしないでください。データが破壊され、本機が正常に動作しなくなります。

## SDメモリーカードの取り扱い

本機は SDメモリーカードおよび 32 GB までの SDHCメモリーカードに対応しています。

データや SDメモリーカードの破損、および本機の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。(データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。)

- 本機から取り出したら、必ずケースに収納する。
- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚さない。
- 貼られているラベルをはがさない。
- シールやラベルを重ねて貼り付けない。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない。
- SDHCメモリーカードは SDHCメモリーカード対応の機器で使用できますが、SDメモリーカードのみに対応した機器では使用できません。
- miniSDカード /microSDカードを本機の SDメモリーカード挿入口に入れる場合は、必ず SDアダプター (miniSDカード /microSDカードに付属)を装着してください。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

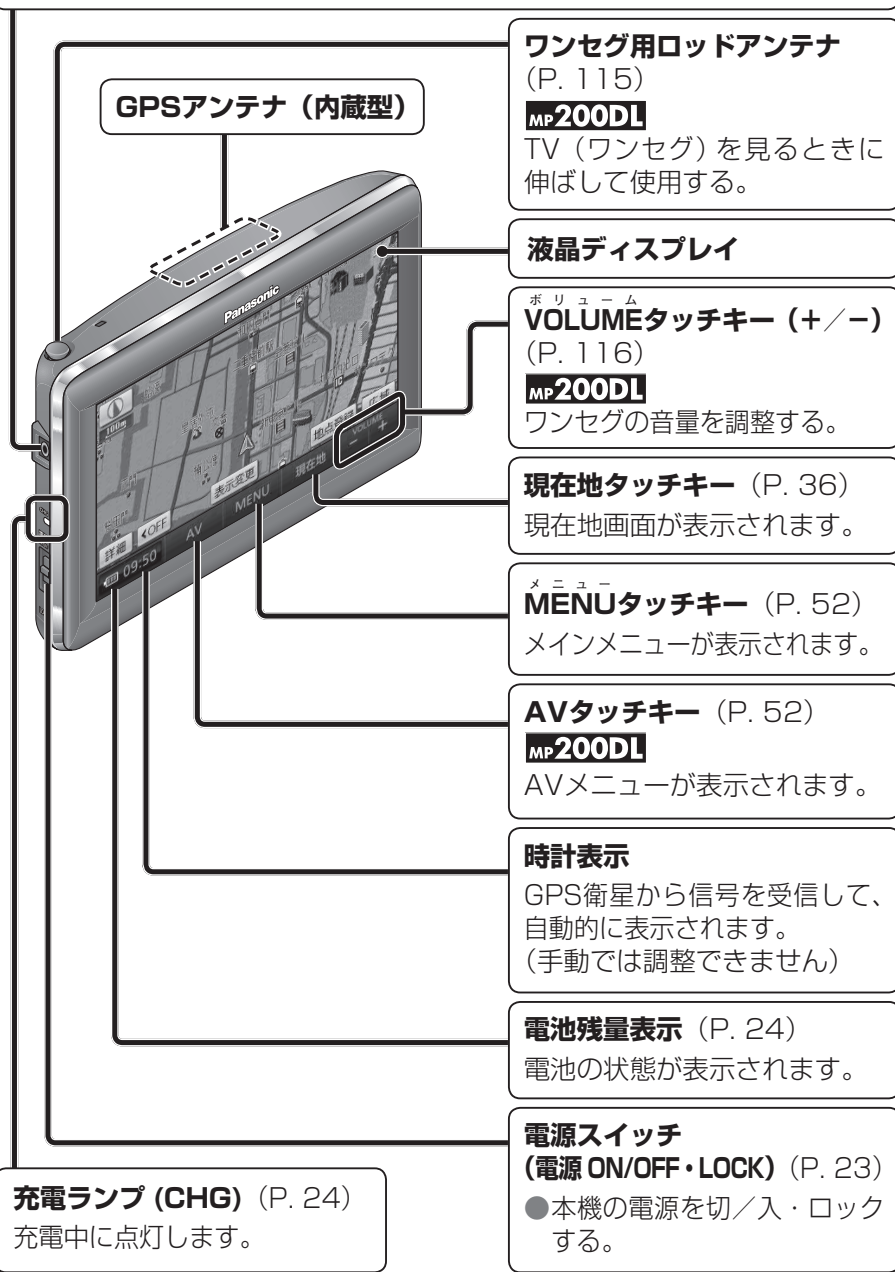
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

# 各部のなまえとはたらき

ワンセグ用アンテナ端子 (ワンセグ Y) (P. 128)

**MP200DL**

ワンセグ用フィルムアンテナ (別売: CA-TA020D) を接続する。



**ワンセグ用ロッドアンテナ**  
(P. 115)

**MP200DL**

TV (ワンセグ) を見るときに伸ばして使用する。

**液晶ディスプレイ**

**VOLUME**  
**TACCHIKI (+/-)**  
(P. 116)

**MP200DL**

ワンセグの音量を調整する。

**現在地TACCHIKI** (P. 36)

現在地画面が表示されます。

**MENU**  
**TACCHIKI** (P. 52)

メインメニューが表示されます。

**AV**  
**TACCHIKI** (P. 52)

**MP200DL**

AVメニューが表示されます。

**時計表示**

GPS衛星から信号を受信して、自動的に表示されます。  
(手動では調整できません)

**電池残量表示** (P. 24)

電池の状態が表示されます。

**電源スイッチ**  
**(電源 ON/OFF・LOCK)** (P. 23)

●本機の電源を切/入・ロックする。

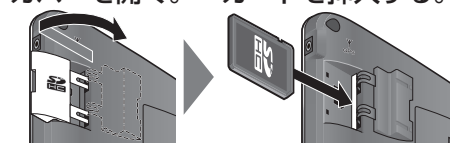
**充電ランプ (CHG)** (P. 24)

充電中に点灯します。

**SDメモリーカード挿入口\***

**■挿入のしかた**

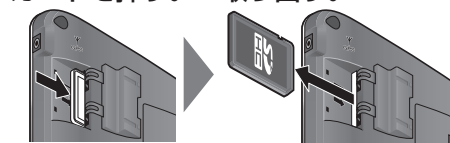
カバーを開く。 カードを挿入する。



- カチッと音がするまで差し込む。
- miniSDカード / microSDカードをSDメモリーカード挿入口に入れる場合は、必ずアダプター (miniSDカード / microSDカードに付属) を装着してください。

**■取り出ししかた**

カードを押す。 取り出す。



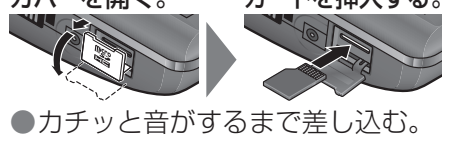
- miniSDカード / microSDカードの場合、必ずアダプターを持って抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

**地図 microSDHCカード挿入口\***

- バージョンアップなど、必要なとき以外は取り出さないでください。

**■挿入のしかた**

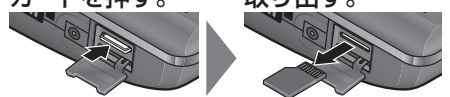
カバーを開く。 カードを挿入する。



- カチッと音がするまで差し込む。
- 地図 microSDHCカード以外のものを挿入しないでください。

**■取り出ししかた**

カードを押す。 取り出す。

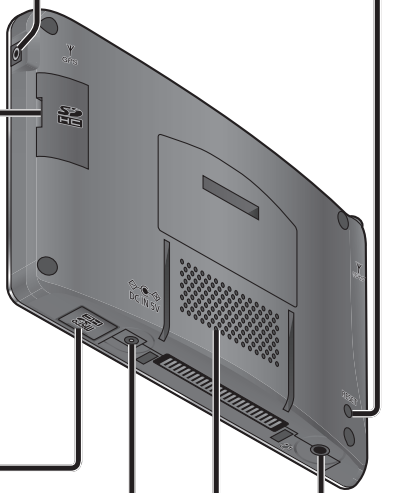


**GPSアンテナ端子 (GPS Y)**  
(P. 128)

車外取り付け用のGPSアンテナ (別売: CA-GA020D) を接続する。

**リセットスイッチ (RESET)**  
(P. 139)

本機をリセットする。



**スピーカー**

**DC IN 5V** ⚡ (P. 22)

付属の ACアダプターを接続する。

**ヘッドホン端子 (Ω)** (P. 128)

市販のヘッドホン接続する。

\* SDメモリーカード・地図 microSDHCカードの出し入れをするときは、本機を車載用スタンドから取りはずしてください。

はじめに

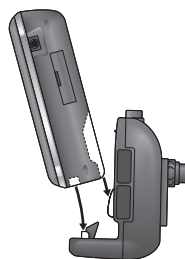
各部のなまえとはたらき

# 電源を入れる・切る (車内で使う)

## 本機を車載用スタンドに取り付ける

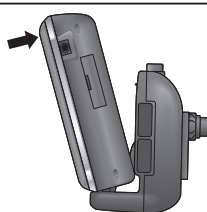
- 本機の電源が「切」の状態で行ってください。

### 1 本機のくぼみと溝を、車載用スタンドの突起に沿わせ、スライドさせる。



### 2 本機を矢印の方向に押し込む。

- カチッと音がするまで、しっかりと押し込んでください。



#### お願い

- 液晶ディスプレイを押さないでください。
- とときどきスタンドの取り付けが緩んでいないかを確認してください。

#### 取りはずすには

### 1 取りはずしボタンを押しながら、

### 2 本機を矢印の方向に取りはずす。

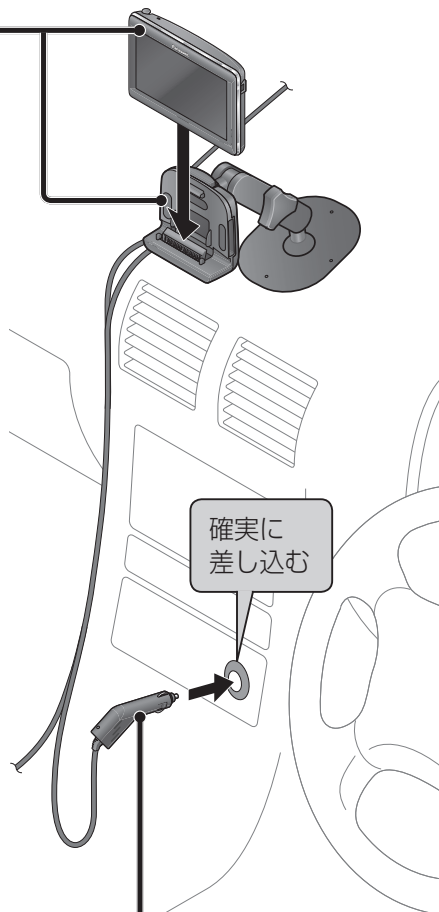


## シガーライターコードを接続する

電源プラグ (ヒューズ 5 A) を、車のシガーライターソケットに挿入する。

#### お願い

- 本機を使用しないときは、シガーソケットから電源プラグを抜いてください。本機が接続されていない状態でも、電源プラグを接続したままにしておくと、約 8 mA の電流を消費します。



確実に差し込む

## 電源を入れる

### 1 車のエンジンをかける。(または ACC を ON にする。)

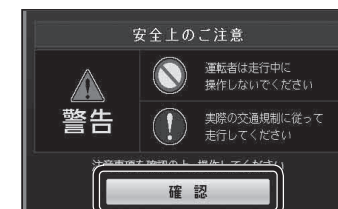
- 本機の電源が入ります。

通電ランプ (赤) が点灯します。



### 2 警告画面の内容を確認して、確認をタッチする。

- 現在地画面 (P. 36) が表示されます。
- 約 10 秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。



#### ワンセグ / PHOTO の画面が表示された場合 (MP200DL)

現在地をタッチすると、現在地画面 (自車位置) が表示されます。

#### お知らせ

- 初めて本機を起動したときは、JR 東京駅周辺の地図が表示されます。しばらく見晴らしの良い道路を走行し、GPS 衛星からの信号を受信すると、自車位置付近の地図が表示されます。(P. 26)

#### お願い

- 現在地画面が表示されるまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

## 電源を切る

### 車のエンジンを切る。(または ACC を OFF にする。)

- 本機の電源が切れます。
- 車両によっては、本機の電源が切れない場合があります。(その場合、シガーライターコードの通電ランプも消灯されません) 車を離れるときは、必ず電源プラグを抜いてください。バッテリーが消耗し、エンジンがかからなくなる場合があります。

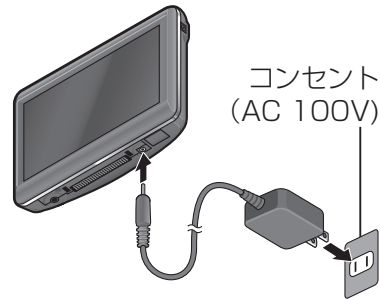
# 電源を入れる・切る [室内 (ACアダプター) で使う]

# [室内 (内蔵電池) で使う]

## 電源を入れる

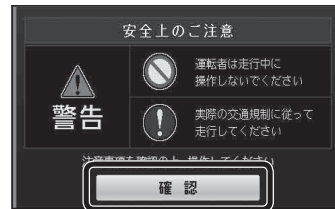
### 1 ACアダプター(付属)を接続する。

- 本機の電源が「切」の状態で行ってください。
- コンセント→本機の順に接続してください。
- ACアダプターを接続すると、本機の電源が入ります。



### 2 警告画面の内容を確認して、**確認**をタッチする。

- 現在地画面 (P. 36) が表示されます。
- 約 10 秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。



#### お知らせ

- 家庭用スタンドを本機に装着すると便利です。(P. 25)

## 電源を切る

### 電源が「入」の状態、電源スイッチを矢印の方向に電源が切れるまで (約 2 秒間) スライドさせる。

- 本機の電源が切れます。
- 指を離すと、電源スイッチはもとの位置に戻ります。
- もう一度電源スイッチを矢印の方向にスライドさせると、本機の電源が入ります。 (「Goodbye!」と表示されている間は、電源スイッチをスライドさせても本機の電源は入りません。)
- ACアダプターを本機から取りはずしたときも、電源が切れます。
- ACアダプターは、本機→コンセントの順に取りはずしてください。



#### お願い

- 隣接して使用しているラジオやテレビに雑音が入るときは、2 m以上離すか、コンセントを別にしてください。
- 必ず 10℃～35℃の温度範囲で使用してください。
- 本機を使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。ACアダプター接続時は、電源が切れている状態でも約 0.1 W～4 W (充電時)の電力を消費します。(消費量は、本機の充電状態によって異なります。)本機が接続されていない状態でも、ACアダプターをコンセントに接続したままにしておくと、最大 0.8 Wの電力を消費します。

## 電源を入れる

お買い上げ時は、内蔵電池が十分に充電されていません。ご使用前に、必ず本機を充電してください。(P.24)

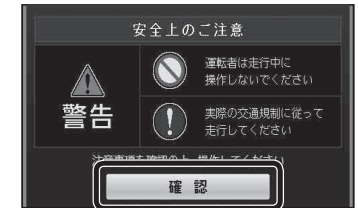
### 1 電源が「切」の状態、電源スイッチを矢印の方向にスライドさせる。

- 本機の電源が入ります。
- 指を離すと、電源スイッチはもとの位置に戻ります。



### 2 警告画面の内容を確認して、**確認**をタッチする。

- 現在地画面 (P. 36) が表示されます。
- 約 10 秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。



#### お知らせ

- 家庭用スタンドを本機に装着すると便利です。(P. 25)

## 電源を切る

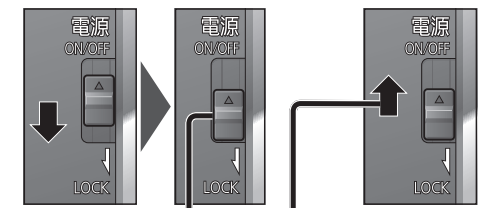
### 電源が「入」の状態、電源スイッチを矢印の方向に電源が切れるまで (約 2 秒間) スライドさせる。

- 本機の電源が切れます。
- 指を離すと、電源スイッチはもとの位置に戻ります。
- もう一度電源スイッチを矢印の方向にスライドさせると、本機の電源が入ります。(「Goodbye!」と表示されている間は、電源スイッチをスライドさせても本機の電源は入りません。)



## ロックポジションについて

電源が「切」の状態、電源スイッチをカチッと音がするまで矢印の方向にスライドさせると、電源「切」の状態に固定 (ロック) されます。かばんなどに入れて持ち運ぶとき、電源スイッチがスライドして電源が入るのを防ぎます。



LOCKポジション ■ 解除するには矢印の方向にスライドさせる

#### お知らせ

- 電源が「入」の状態でもロックすることもできます。
- 電源の状態のみロックされます。タッチパネルの操作などはロックされません。

# 内蔵電池について

## 充電する

お買い上げ時は、内蔵電池が十分に充電されていません。  
ご使用前に、必ず本機を充電してください。

**シガーライターコードを接続して、車のエンジンをかける (ACCに入れる)  
または、ACアダプターを接続する。**

- 本機の充電を開始します。
- 充電中は、充電ランプ (CHG) が点灯します。
- 本機の電源が「入」のときは、画面上の電池残量表示でも充電状態をお知らせします。

## 充電時間・使用可能時間のめやす

使用時間：満充電で使用した場合

充電時間：残量なし (全放電) から充電した場合

充電	約 3 時間 (電源「切」の状態、全放電から満充電まで)
ナビゲーション	約 2 時間 (明るさ：最大 音量：中 のとき)
ワンセグ	約 2 時間 (明るさ：最大 音量：10 のとき)
電池保持期間	約 20 日間 (電源「切」の状態、満充電から全放電まで)

- 充電時間・使用可能時間は、使用条件によって異なります。
- 内蔵電池で使用するときには、電力の消費を抑えるため、画面の明るさを暗くしたり、音量を小さくすることをお勧めします。

## 充電ランプ・電池残量表示について

本機の状態に応じて、表示が下記のように切り換わります。

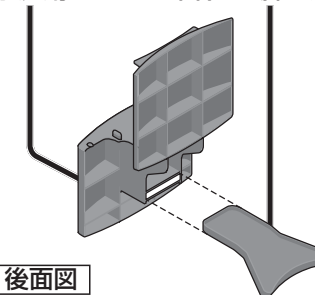
	充電状態	電池残量表示	充電ランプ
シガーライターコード または ACアダプターで使用時	充電中		点灯
	満充電		消灯
	異常あり	—	点滅
内蔵電池で使用時	残量十分		—
	残量中位		—
	要充電		—
	残量なし		—

# 家庭用スタンドについて

家庭内で本機を使用する場合、家庭用スタンドを本機に装着すると便利です。

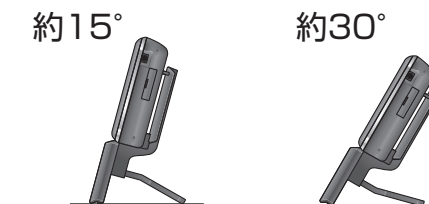
## 組み立てかた

家庭用スタンド本体に、脚を差し込む。

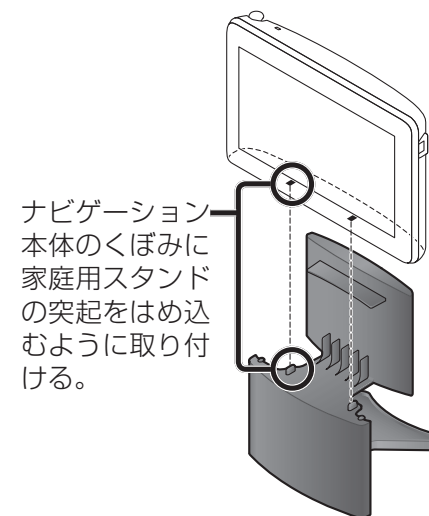


## 後面図

脚を取り付ける向きによって、角度を調整できます。



## 本機の取り付けかた



ナビゲーション本体のくぼみに家庭用スタンドの突起をはめ込むように取り付ける。

## お知らせ

- 本機は、電源が「切」の状態でも、約 10 mW の電力を消費しています。
- 周囲の温度が高温または低温のときは、満充電されるまでの時間が長くなる場合があります。また、充電できない場合もあります。充電は、必ず 10℃～35℃ の温度範囲で行ってください。
- 高温または低温のため充電できない状態で、内蔵電池が満充電されていない場合は、充電ランプが点滅します。
- 周囲の温度が高温 (40℃以上) のときは、電池保護のため、満充電時の約半分の残量まで自動的に放電されます。
- 内蔵電池保護のため、内部の温度が高温 (60℃) になると電源が入らない場合がありますが、故障ではありません。正常な温度に戻ってから、再度電源を入れなおしてください。
- 充電式電池は、累積の使用時間により少しずつ消耗／劣化します。そのため、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなる場合があります。

## ■ 長期間使用しないときは

- 放電によって内蔵電池の残量がなくなり、電源が入らない場合があります。再度充電してご使用ください。
- 定期的に (1カ月に一度) 充電してください。

# ナビゲーションの確認

## 自車位置を確認する

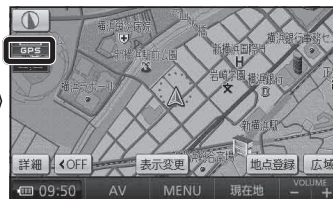
初めて本機を起動したときは、JR東京駅周辺の地図が表示されます。



見通しの良い道路をしばらく走行し、GPS衛星からの信号を受信すると…

- 地図の見かた (→ P. 34)

自車位置付近の地図が表示されます。(現在地画面)



- GPSマーク (GPS) の点灯を確認してください。

### お知らせ

- GPSマークが表示されないときや、点滅が連続するときは、GPS情報から受信状態を確認してください。(下記)
- 室内でご使用になるときは、GPS衛星からの信号を受信しにくいいため、正しい現在位置が表示されない場合があります。

## GPS情報を確認する

1 MENU → 情報を 選ぶ。



2 GPSを選ぶ。



3 GPS情報を確認する。



- 緯度：現在位置の緯度を表示
- 経度：現在位置の経度を表示
- 日付：現在の日付を表示
- 時間：現在時刻を表示
- ：受信状態を表示 (点灯の数が多いほど受信状態が良好)

## 取り付けを確認する

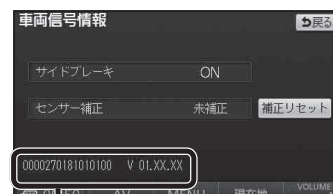
1 MENU → 情報を 選ぶ。



2 車両信号を選ぶ。



3 車両信号を確認する。



- 地図データのバージョン

- **サイドブレーキ**  
サイドブレーキコードが接続されている場合に、サイドブレーキを引くと、「ON」表示に変わります。
- **センサー補正**  
できるだけ平坦で見通しの良い道路を走行し、停車や右左折を何度か行くと、ジャイロと加速度センサーの補正が完了し、「補正完」と表示されます。(約60分かかります。) センサー補正が「補正完」になるまでは、ジャイロと加速度センサーは動作しません。  
・別の車に乗せ換えたときや、本機の手付け角度を変更したときは、「補正リセット」をタッチして補正をリセットしてください。

### お知らせ

- 下記のような道路の場合は、補正に時間がかかる場合があります。  
GPS信号を受信しにくい道路／高速道路／傾斜が多い道路／渋滞している道路

# ナビゲーションの設定

(太字はお買い上げ時の設定です。)

## ナビの音量を調整する

- MENU** → **設定** を選ぶ。
- ナビ案内音量設定** を選ぶ。
- ナビの音量を調整し、完了** を選ぶ。

**MP200DL**

- ワンセグの音量を調整するには (→ P. 116)
- **小** : 音量小 ← 音量大
- **消音** : 音声案内・操作音なし
- **試験** : 音量の確認

## ナビ画面の明るさを調整する

- 設定メニューから、**ナビ画面の明るさ** を選ぶ。
- ナビ画面の明るさを調整する。**

● 昼画面表示中は昼画面の、夜画面表示中は夜画面の明るさが調整されます。昼夜切替 (→ P. 126)

● 設定メニュー → P. 52

**MP200DL**

- PHOTOの画面の明るさも、ナビ画面の明るさに連動します。
- ワンセグの画面の明るさを調整するには (→ P. 116)
- **暗** : 暗くなる
- **明** : 明るくなる
- お買い上げ時の設定  

 夜画面 昼画面

## 車両情報を設定する

- 設定メニューから、**ナビ設定** を選ぶ。
- 車両情報設定の変更** を選ぶ。
- 車両情報を設定し、完了** を選ぶ。

● 設定メニュー → P. 52

リストをスクロール

**お知らせ**

- ルートが設定された状態では、車両情報を設定できません。目的地を消去してから設定を行ってください。(→ P. 57)

**ナンバー**

- **1** : 大型車両
- **3** : 普通車両
- **5/7** : 小型車両
- **軽** : 軽自動車

長さ/幅/高さ

- < > で設定する。

## 自車位置を変更する

● 室内など、GPS衛星からの信号を受信しにくい場所で使うときに設定してください。

- 設定メニューから、**ナビ設定** を選ぶ。
- ナビ補正の補正** を選ぶ。
- 現在地修正** を選ぶ。
- 位置を調整し、セット** を選ぶ。
- 上下** で自車マークを進行方向に合わせ、**セット** を選ぶ。

● 設定メニュー → P. 52

リストをスクロール